

# 12.15 くじ 広報

2017 (平成29年) No.283



おいしい給食に笑みを浮かべる児童



講師に基本の型を教わる参加者

## 剣道で久慈を元気に

12月2、3日の両日、久慈市第二体育館と久慈市民柔剣道場で「市民剣道教室」が開催され、久慈広域から約80人が参加しました。教室では「NPO法人世界剣道武徳和心会」(池田忍理事長)の会員13人が講師を務め、参加者は剣道の基本技や心を磨くことの重要性を学びました。世界剣道武徳和心会は剣道を通じた社会貢献を目的とした団体。東日本大震災からの復興支援をきっかけに始まった、同会の市民剣道教室への参加は今年で4回目となります。

## フラット35 協定を締結

☎地域づくり振興課 ☎ 52-2116

市と住宅金融支援機構は地方移住者や中心市街地での住宅の購入を目的とした資金の借入れ「フラット35 地域活性化型」の協定を締結。UIターンによる移住者の新築・既存住宅、中心市街地への新築住宅購入時の借入金利率が当初5年間0.25%引き下げとなります。



協定書を掲げる吉永支店長(左)と遠藤市長(右)

11月24日、小国小学校で「地産地消ふれあい給食」が実施されました。この日のメニューは市の特産品である山形村短角牛を用いた「短角牛のしぐれ煮」。児童たちは、生産者であるJA新しいわてくじ短角牛肥育部会の上村智聡副会長や短角牛マスコットキャラクターのタン君らと一緒に給食をほおばりました。

給食後の勉強会では、短角牛は脂肪が少なく肉本来の味わいが深いことなどについて上村副会長が分かりやすく説明。児童たちは「育てる大変さが分かりました」「これ



ふれあい給食の献立



勉強会を行う上村副会長

からは生産者さんに感謝して食べたいと思います」などの感想を発表しました。

ふれあい給食は生産者と子どもたちが触れ合う日を作ることで、地元の農林水産業への関心を高めてもらい、食育の増進を目的にするものです。同日は久喜小学校でも実施され、児童たちは短角牛への理解を深めました。

地産地消ふれあい給食 短角牛の日

## 地産地消で地域を学ぶ

## INFORMATION 久慈の冬の魅力満載

### 北三陸くじ冬の市

☎観光交流課 ☎ 52-2123

久慈の冬の到来を告げるイベント「北三陸くじ冬の市」。本年度の第2回目が開催されます。今が旬のアワビやクリスマスには欠かせないチキンの格安販売、クリスマスツリーの飾りつけ体験など家族で楽しめる催し物が盛りだくさん！ 同日は市日通りで市日も開催されます。

▶日時…12月23日(土・祝) 10時~14時

▶場所…やませ土風館周辺



クリスマスツリーに飾りつけ



にぎわう市目



メイン食材のアワビ

■未登録の象牙  
ありませんか

国は国内の象牙の在庫把握を行っています。未登録の象牙の売買・譲渡は違法です。未登録の象牙をお持ちの方はご連絡ください。☎象牙在庫把握キャンペーン事務局 ☎ 03-6659-4660 (平日 10時~17時)